

Dr.ナダレンジャー+マスク+シールド=?

東京・町田市立忠生第三小で防災科学教室

東京都町田市にある市立忠生第三小学校(西久保律子校長、585人)の体育館で11月24日、防災科学教室が開かれました。ベルマーク財団と国立研究開発法人防災科学技術研究所(防災科研)との共催で、2018年度から始まったプログラムです。

コロナ禍対策のため、集まった3年生109人はマスク姿で左右の距離をとって座ります。講師はDr.ナダレンジャーこと納口恭明さんと、ナダレンコこと罇優子さん。ともに防災科研の研究者で、カッターとメガネ、付けひげというのが定番のスタイルですが、この日はマスクとフェイスシールドまで着用。怪しさ倍増なのに「私たちは不審者ではありません」の決めゼリフが飛び出し、子どもたちの大きな笑い声が響きました。

最初にナダレンジャーが取り出したのは「突風マシン」。穴のあいたバケツで出来た空気砲です。子どもたちは興味津々の様子で風に当たりに行きます。「これが体育館くらいの大きさだったら?」。人間は遠くに飛ばされてしまうかもしれません。でも、目の前にあるのはミニチュア。「災害を起こす自然現象も同じで、小さくしたら怖くない」のです。

次は雪崩を体験できるおもちゃ。色のついた粉や発泡

スチロールの粒を雪に見立てて、その迫力を実感します。「発泡スチロールでも空気の50倍の重さがある。東京ドームいっぱい量を山から一気に流すと、新幹線と同じくらいの速さになるよ」と巨大化したときの怖さを説明するナダレンジャー。「軽いものでそんなに怖かったら、重いものはもっと嫌だよ」と、富士山で落石事故に遭った家族が縦一列になって逃げ切った話をします。子どもたちに伝えたいのは「自分の命は自分で守ること」の大切さ。大災害の時は助けを必要とする人が多く、誰も自分を助けてくれないかもしれないからです。

地震で地盤が液状化する様子を再現する「エッキー」は、水の入ったペットボトルに「デコピン」すると、底にたまった砂から丸ピンが顔を出したり、ピンの針が一気に沈んだりします。「ゆらゆら3兄弟」は地震の揺れの周期を学ぶおもちゃ。建物は高さによって揺れるリズム=固有周期があることを学びます。最後に、高く積んだ発泡スチロールのブロックを揺らして倒してみせ、楽しい授業は終わりました。

西久保校長は「楽しみながら防災について学びました。子どもたちへの少し早いクリスマスプレゼントになりました」と話してくれました。



①Dr.ナダレンジャーとナダレンコはマスクとシールドを着用
②傘回しは転がり続ける落石のシミュレーター!
③ブロックの下敷きに「なりたーい」

逆上がりに、バレーボールも

へき地支援、感謝メッセージ届く

ベルマーク財団が今年度支援したへき地学校から、感謝メッセージが届いています。

広島県北広島町立豊平小学校が選んだ備品は、逆上がり補助器。設置してすぐ



子どもたちが使い始め、鉄棒の練習に励んでいるそうです。「足の蹴り上げや、体が逆さまになる感覚が、次第に身についてきている」と二井岡直文校長。

ほかに、低学年でも遠くまで飛ばせる軽量サッカーボールなどを支援で購入。運動に、学習に、とても役立っているそ

うです。

石川県輪島市立東陽中学校は、バレーボールを購入。水越千博校長によると「子どもたちは大喜びで、体育の授業はもちろん、昼休みもバレーボールに夢中になっている」とのことでした。

新型コロナ禍で様々な制約が課せられる中、同校は「子どもたちに充実感を味わってもらいたい」と、出来るだけ行事を中止しないように努めてきました。体育祭・文化祭は感染予防対策を徹底させて開催。修学旅行も、最終的に行き先は東京から飛騨高山に変更しましたが、無事に実施し終えたそうです。



気持ちを込めて、バトンつなぐ絵

本の帯コン、ベルマーク賞に大阪の佐藤厚希さん



児童書に巻く帯を小学生がデザインする、第16回大阪子ども本の帯創作コンクール(大阪読書推進委員会、朝日新聞大阪本社主催)の入賞者が決まりました。新型コロナ禍で表彰式は中止されましたが、全国12都府県の226校から6296点の応募があり、136点に各賞が贈られました。

ベルマーク賞は自由図書部門に応募した大阪府立中央聴覚支援学校の小学部6年、佐藤厚希さんの作品です。取り上げた本は、オリンピック・パラリ

ンピックの選手たちを追ったノンフィクション「信頼と情熱」(あかね書房)。2016年のリオ五輪・陸上男子400mリレーで日本が銀メダルを獲得した話を読み、「チームで協力してメダルを獲れたことがすごい」と、バトンをつなぐ絵を描くことにしました。表側にはバトンが渡る直前の絵と「自分らしく生きる」の文字、裏側は渡った瞬間の絵と「支え合って生きる」の文字を、気持ちを込めてデザインしました。

田口登志子教頭によると、佐藤さんは「とてもうれしかった。これからもたくさん本を読んで絵を描いていきたい」と話していたそうです。

パーティーションで飛沫感染予防セノーが販売中

協力会社のセノーが、飛沫感染予防対策に使える簡易パーティーションを取り扱っています。置くだけで感染対策をすることが出来ます。

素材・形の異なる2種類が、それぞれ2サイズずつ用意されています。いずれも耐薬品性と自己消火性のある素材を使っています。土台にフレームを差し込んでネジで締め付ければ設置できるので、品物が届いたらすぐ組み立てることが出来ます。幅はいずれも1m、奥行き45cm~65cm、高さ1.6m~2.2m、重さ3.6kg~10.0kg。値段は2万2000円~3万3000円。問い合わせはフリーダイヤル0120-292541へ。



ヤマハミュージックジャパンがリコーダーデジタル教材を販売

協賛・協力会社のヤマハミュージックジャパン(ベルマーク番号33)が、小学3~6年生向けのデジタル音楽教材「ソプラノリコーダー授業Plus」を販売中です。

内容は、リコーダーの基本的な知識などを解説する「まなぶ」と、収録された30曲の吹き方を確認できる「プレイ」の2種類。児童の演奏を採点する機能もあります。

ベルマーク価格は1万3000円(税抜)。現在、発売記念のキャンペーン中で、副教材の冊子「リコーダーランド」の見本品が1点につき5冊プレゼントしてもらえます。問い合わせは、同社管弦打営業部(03-5488-1686)へ。



大台達成校

11月		
南大分小	大分市	9,052,192
高砂小	さいたま市浦和区	7,017,378
万寿小	岡山県倉敷市	7,034,362
東北中	新潟県長岡市	5,403,698
北小	長野県上田市	5,059,022
明野東小	大分市	5,030,963
大曲小	秋田県大仙市	4,022,133
安室中	兵庫県姫路市	4,103,712
花高小	長崎県佐世保市	3,005,940
荒浜小	宮城県亘理町	2,023,549
わかほ幼稚園	さいたま市桜区	1,005,407
萱田南小	千葉県八千代市	1,016,740
しらゆりこども園幼稚園部	静岡県湖西市	1,015,951
遠里小野小	大阪市住吉区	1,004,302
すずかけ台小	兵庫県三田市	1,001,581
認定こども園	北条幼稚園	
	松山市	1,000,886

